

別記様式（第5関係）

会 議 録

| | |
|-------|---|
| 会議の名称 | 青嵐中学校建替協議会（第10回） |
| 開催日時 | 平成15年 7月23日（水） 午後3時00分から5時00分まで |
| 開催場所 | 青嵐中学校 2階 視聴覚室 |
| 出席者 | （委員）谷澤会長、柴田副会長、西原委員、稲津委員、鈴木委員、岡田委員、杉本委員、宮本委員、安藤委員、石崎主査[篠宮委員代理]（欠席豊島委員、蓮見委員、篠宮委員） （設計業者）教育施設研究所3人 （事務局）田口部長、神田主幹、砂押係長、福田主査、守矢主事 |
| 議 題 | （1）配置計画について （2）市民開放施設について （3）その他 |
| 会議資料 | ・各階平面図イメージA案、C案 |
| 会議内容 | 発言者の発言内容ごとの要点記録 |
| 発言者名 | 発言内容 |
| 谷澤会長 | 開会宣言、本日の議題の説明 各階平面図イメージについて、事務局より説明願いたい。 |
| 神田主幹 | 前回の協議会にて、A案、C案に絞るということであったため、各階平面図をご用意した。 A案については、アリーナが西側、地下に武道場があり、校舎が北側に位置し、校舎1、2階に管理ゾーン、普通教室ゾーン、特別教室ゾーンがあり、屋上にはプール、屋上庭園がある。グラウンドのトラックについては、200メートルの長さは確保できない。 C案については、アリーナが西側、地下に武道場があり、校地中央に校舎を配置し、グラウンドが東側になり、アリーナと校舎の間に、アプローチを配置している。1階に管理ゾーン、普通教室ゾーン、特別教室ゾーンがあり、2、3階に普通教室ゾーン、特別教室ゾーンを配置しており、屋上には、特別教室ゾーン、プール、屋上庭園を配置している。校舎とグラウンドの間隔が約10メートル、東側の道路境界線とグラウンドの間隔が約7メートルであり、狭いところで、約4.5メートルである。グラウンドのトラックについては、200メートルを確保できる。以上である。 |
| 谷澤会長 | A案になると、トラックが200メートル確保できないのか。 |

| | |
|-------|---|
| 神田主幹 | そうである。グラウンドの日当たり等を考慮するとA案の方がよいのだが。 |
| 杉本委員 | アプローチは、どのくらいの幅なのか。 |
| 神田主幹 | 車の通れないくらいの幅である。 |
| 柴田副会長 | A案のグラウンドの南北の幅はどのくらいか。また。東西の幅はどのくらいなのか。 |
| 神田主幹 | 南北の幅は、45、6メートルほどで、東西については、約110メートルほどであろう。 |
| 谷澤会長 | その他あるか。 |
| 西原委員 | 将来の都市計画道路の建設により、テニスコートはなくなるのか。 |
| 神田主幹 | 実施設計までに至っていないため、はっきりお答えできないが、これから具体的に詰めていきたい。 |
| 柴田副会長 | 北側の隣地境界線から、校舎までの幅はどのくらいなのか。 |
| 神田主幹 | 高さ制限等もあるので、15、6メートルほどになる。 |
| 西原委員 | A案についてであるが、校舎3階の面積が少し狭くないか。 |
| 神田主幹 | 校舎3階については、セットバックしているの、傾斜しているためである。 |
| 西原委員 | A案のような校舎を配置した場合は、どのようになるのか。 |
| 神田主幹 | 田無第四中学校がこのような形である。 |
| 岡田委員 | プールの配置については、A、C案とも屋上になっているが、地下に配置するのでは、コスト面など、ちがいはあるのか。 |
| 田口部長 | グラウンド、体育館、プールをどのようにするかは、これから検討したい。必要諸室リスト(案)を参考にさせていただき、議論していただきたい。 |
| 柴田副会長 | 開放施設を考えれば、体育館の上に、プールを設置した方がよいのではないか。 |
| 谷澤会長 | 市民開放施設については、次の議題ではあるが、アプローチと校舎との関係は重要であるため、お尋ねするが、どのようにお考えか。 |
| 神田主幹 | 必要諸室リスト(案)のマル印で示している場所が、一般開放室を予定しているところである。 |

| | |
|------|--|
| 杉本委員 | 生活科室とあるが、これは何か。 |
| 稲津委員 | 総合学習を行う場所であり、学級の枠を超えて、活動を行う場所である。現状は、会議、進路指導等で使用しており、使用頻度は高い。 |
| 田口部長 | 青嵐中学校の職員会議にて、必要諸室リスト（案）を提示していただき、どのような教室が必要なのかを議論していただきたい。 |
| 谷澤会長 | 生活科室の呼び名であるが、総合学習室でよいか。 |
| 委員一同 | よい。 |
| 谷澤会長 | 必要諸室リスト（案）の美術室の室数が1教室とあるが、2教室あった方がよいのではないか。 |
| 委員一同 | 2教室あった方がよい。 |
| 谷澤会長 | では、美術室を1教室から2教室に変更願いたい。 |
| 鈴木委員 | P T A室又は保護者控室はつくっていただきたい。 |
| 西原委員 | P T Aは、いろんな機関の窓口になっており、P T Aの活動は重要であるため、事務的な書類等の保管する場所が必要ではないか。 |
| 田口部長 | 最低限、教室を確保しなければならない。現時点では、特別な部屋を設置することは考えていないため、多目的に使用していただきたい。 |
| 杉本委員 | 印刷機は音が大きいので、印刷室の場所は考慮する必要があるだろう。 |
| 田口部長 | 基本設計時に、細かなことはご提示していきたい。 |
| 谷澤会長 | 建替協議会として、P T A室がある方が望ましいということでよいか。 |
| 委員一同 | よい。 |
| 岡田委員 | 図書室を一般開放室にする予定があるが、図書館などのように、貸し出し等を行うのか。 |
| 田口部長 | 学校図書室を開放するものであり、土、日曜日に、児童が本を見たい時に見れるように、開かれた学校を目指すために開放したい。本の貸し出しは行う予定はない。 |
| 鈴木委員 | 将来教室用の室数が5、多目的スペースが18室とあるが、ご説明いただきたい。 |
| 神田主幹 | 生徒数については、ほぼ横ばいであるが、西武池袋線北側については、今後、マンション等が建つ可能性があり、生徒が増加する可能性があるため、将 |

| | |
|------|---|
| | 来教室用5室、多目的スペース18室のスペースを確保した。 |
| 谷澤会長 | 正門については、南門が正門となる方がよいのではないか。 |
| 神田主幹 | 将来、都市計画道路ができるため、南門が正門となろう。 |
| 宮本委員 | 一般開放する場所が多いが、管理は大丈夫なのか。 |
| 田口部長 | 必要諸室リスト（案）の一般開放室を示してあるのは、すべて開放するのではなく、開放出来る場所にマル印を示してあり、理科室は、マル印があるが、薬品等があるので開放できないかもしれない。 |
| 谷澤会長 | 配置計画について、A案、C案それぞれイメージが湧いてきたとおもうが、日当たりを考えるとA案、グラウンドの広さを考えるとC案がよいとおもうが、もう少し、議論していただきたい。 都市計画道路は、いつ頃できるのか。 |
| 神田主幹 | いつ頃になるかは、不明である。 |
| 岡田委員 | A案の管理ゾーンは、現在の建物のどの辺りまでくるのか。 |
| 神田主幹 | 管理ゾーンが、現在のプール側に、25、6メートル西側にはいるであろう。 |
| 田口部長 | 具体的に設計が出来てくると、中味が見えてくるので、本日、議論していただいたことを図面に落とし、その図面をご覧になりながら、次回の協議会で議論していただきたい。 |
| 谷澤会長 | グラウンドを確保することが重要であるので、これをふまえて、案を出していただきたい。 |
| 田口部長 | 青嵐中学校建替えは、2ヵ年計画であるが、現在の体育館、プールを先につくると、体育館、プールの使用できない期間が1年で済むが、これを行うと3ヵ年計画に変更になる可能性があることをご了解いただきたい。 |
| 鈴木委員 | グラウンドについては、使用できない期間を短くすることはできないのか。 |
| 田口部長 | グラウンドについては、仮校舎を設置するので、体育の授業、部活等に使用できないため、校地外のグラウンドを確保するよう検討している。 |
| 鈴木委員 | このような情報は、早めに小学校等に流していただきたい。 |
| 田口部長 | 生徒に、なるべく影響がないように考えていきたい。 |
| 谷澤会長 | 配置計画については、本日の協議会での要望を盛り込んだ図面にて、次回の協議会で決めたい。グラウンドについては、スペースをしっかりとりたい。 次の議題の「市民開放施設について」に移る。 市民開放施設として、どういうものが考えられるのかを改めて意見交換した |

| | |
|-------|---|
| | い。 |
| 田口部長 | 基本的に、1教室1目的の教室はつukらない方向である。 |
| 柴田副会長 | 体育館の地下に、備蓄庫はつukらないのか。 |
| 神田主幹 | 防災課は、建物の中に備蓄庫を設置しないようにしているので、おそらく、校庭の隅に備蓄コンテナを設置するであろう。 |
| 谷澤会長 | ランチルームは、どういうイメージでよいのか。 |
| 田口部長 | 開放施設になった場合、例えば、父兄が調理室で料理し、ランチルームで食事をするという形態になろう。生徒の利用については、昼食時に、教室やランチルームでお弁当を食べていただくことになるであろう。 |
| 岡田委員 | 中高生は、居場所を求めているが、どの辺りをイメージしているのか。 |
| 田口部長 | 例えば、地域の中高生が音楽活動をする場合、現在は場所がないため、こういう場所を提供したい。また、図書室等も開放すると、生徒の居場所を提供することができるであろう。 |
| 西原委員 | 全国的にみると、給食の導入率は上がってきているので、将来を見据えて、調理室を給食室にできるような形をとってはどうか。 |
| 田口部長 | 調理室を給食室にするには難しいが、多目的室を広くとっておきたい。 |
| 鈴木委員 | P T Aでは、青嵐中学校に給食室が設置されることに注目しているので、ぜひ、前向きに考えていただきたい。 |
| 田口部長 | 学校給食に関しては、建築基準法、給食法も考慮しながら、学校側とも調整していかなければならないであろう。 |
| 岡田委員 | 武道場についてであるが、視察に行った鶴川中学校では、武道としての活用には、あまり使用されていなかったが、青嵐中学校の場合、武道場の必要性はあるのか。 |
| 稲津委員 | 柔道は、体育の授業で行っており、柔道、剣道がきちんと使用できる施設をつくっていただき、学校教育、学校開放を明確にしていきたい。 |
| 谷澤会長 | コンピューター室を開放するのであれば、管理に神経を使うので、入口に近い方がよいのではないか。 |
| 柴田委員 | 学校開放は、文化系、体育系に分けられるが、体育関係については、体育館に近い方がよいのではないか。 |
| 谷澤会長 | ゾーンをきちんと明確にしていきたい。 本日の協議会の意見を事務局にまとめていただき、次回の協議会にて提示し |

| | |
|------|--|
| | ていただきたい。また、意向調査は、何件ぐらいきているのか。 |
| 砂押係長 | 174件ほどきている。 |
| 谷澤会長 | 意向調査をまとめるのに、どのくらいかかるのか。 |
| 田口部長 | 8月に、もう一度協議会を開催するが、それまでにまとめたい。 |
| 谷澤会長 | 次回の協議会は、8月19日、午後3時より開催したいがよいか。 |
| 委員一同 | よい。 |
| 砂押係長 | この協議会の会議録を情報公開するが、発言者の名前は公表してよいか。 |
| 西原委員 | この協議会での発言は、公式に発言しているので、名前を公表しても差し支えない。 |
| 杉本委員 | 私も差し支えない。 |
| 谷澤会長 | では、会議録についての発言者の名前は公表してもよいか。 |
| 委員一同 | よい。 |
| 谷澤会長 | これにて、第10回青嵐中学校建替協議会を終了する。 |